



## はじめまして。放射線室の「まつん」と「ハマー」です！

私たちは乳がん検診のマンモグラフィ撮影と、超音波検査を担当している女性放射線技師です。今号より当院の乳がん検診状況、様々なイベント参加報告、乳がんについての真面目なお話等々、楽しく読んで乳がん検診を知っていただける様なコーナーを連載していきます。

## 高松市乳がん検診についてのお知らせ

7月より高松市乳がん検診が始まっています。

当院では9月より予約枠を拡大し、より多くの皆様に乳がん検診を受けて頂ける様になりました！また、マンモグラフィだけではなく、超音波検査も希望される方、同時に子宮がん検診を希望される方にも対応いたします。

当院乳がん検診は検診マンモグラフィ撮影認定技師、乳腺超音波認定技師が検査を担当し、検診マンモグラフィ読影認定医師が2名で読影、診断を行っています。

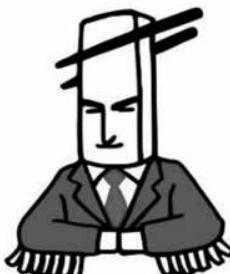
皆様に安心して検査を受けて頂けるようマンモグラフィ撮影室前には検査説明や乳がんについての自作リーフレットを置いてあります。受診の際には是非ご覧ください。

ご不明な点は予約時にお尋ねください。 Tel 087-839-9620

## TOPICS

### 「第3回 うどん県 生活習慣病・予防医療フォーラム」を開催しました。

うどん県フォーラムは福井院長が発起人となって2年前にスタートさせました。今回の第3回は、京都の武田病院健診センター所長の桝田 出先生を講師にお招きして、予防医療のあり方を広く議論する場を持つために、予防医療に積極的に取り組んでおられる県内の先生方に呼びかけて開催させて頂きました。また、おさか脳外科の大山先生には動脈硬化検査として汎用されるようになってきた頸動脈エコー検査の基本と最近のトピックスについて講演して頂きました。総合司会役である福井院長の進行のもとで、非常に活発な質疑応答が交わされ、予定時間をオーバーするほどの熱のこもったフォーラムとなりました。



第3回 うどん県 生活習慣病・予防医療フォーラム

概要: 何よりも大切なことがあります。それは地域の医療機関を団結し、取り組むことです。この日、県内・県外からの先生方、学生から年間医療費を抱える人へと会う。これが医療資源の一つであり、また、医療資源を最大限に活用するためには、地域の医療機関が連携して取り組むことが大切です。そこで、本会議は県内を中心に予防医療・生活習慣病の取り組みをしたる先生方より実践経験を語り合えるようにする事を目的として、「第3回 うどん県 生活習慣病・予防医療フォーラム」が開催されました。ご参考になれば幸いです。

開催日時: 2014年 4月 20 日(木) 10:00~20:30

会場: JR 中津駅前ビル 2階「中津駅前・中津駅前」 TEL: 087-831-1111

プログラム

【開会式挨拶】 10:00~  
講師: 福井 出 演題: 「フリーダムトライアル」に於けるアプローチ

【特別講演】 10:15~  
講師: 大山 勝也 医師(大山カルクリニック) 予防医療センター 講師: 関根 敏郎 先生

【一般演題】 10:30~  
「 頸動脈エコーのビッグデータ 」  
講師: おおかわ脳神経外科教授 痢瘍内科医 痢瘍 大山 高輝 先生

【特別講演】 10:30~  
「 體幹と脊椎疾患の立場からみた生活習慣病治療 -糖尿病治療 - がんと私見 - 」  
講師: 武田病院検査センター 井戸 邦雄 先生

会場: 小糸製品工業 アントラジウム会議室

### 第57回 日本人間ドック学会学術大会が長野県松本市で開催される

第57回日本人間ドック学会学術大会は、社会医療法人財団 慈泉会 理事長 相澤 孝夫先生が大会長を務められ、平成28年7月28日(木)2日間、長野県松本市のまつもと市民芸術館などの3会場にて開催されました。口演発表では、保健師の林(志保)と院長の福井がそれぞれ「職場のストレスチェック57項目からみる組織分析」、「内臓脂肪が血管スティフネスに及ぼす影響」について当施設の成果を発表しました。動脈硬化セッションでは福井が座長を務めました。さらに、AIST(産業技術総合研究所)の梅野 彩さんが、当施設のドック受診者の糖負荷試験結果を用いた共同研究「新規バイオマーカー群を用いた糖尿病リスク評価モデルの検証」の口演発表をしました。

